

**① 会内活動** ～徐々に、動いてきています！！～**◆「在宅医療連携を推進する会」**:9月10日(木)開催(於・此花区役所)

在宅医療・介護連携推進事業の活動状況や次回多職種連携研修会(1月23日・土)の開催内容の報告等がありました。また、歯科医師会、薬剤師会はじめ各種団体からの連絡がありました。ほとんどの行事は、コロナ禍のため中止となっています。

**◆「認知症ネットワーク会議」**:9月10日(木)開催(於・此花区役所)

此花区内における認知症施策やオレンジチーム(認知症初期集中支援推進事業)の活動報告、意見交換等がありました。

**◆「救急医療情報交換会」**:9月11日(金)開催(於・大阪暁明館病院)

本会、此花消防署、大阪暁明館病院とで標記交換会を開催しました。令和元年における此花署救急隊の出動件数は6,587(搬送5,767・不搬送820)件です。また、搬送先のうち約24%の1,367(軽症828・中等症518・重症・死亡21)件は大阪暁明館病院となっています。また、「小児救急支援アプリ」・「救命サポートアプリ」、「転院搬送依頼書」等の紹介がありました。なお、大阪市内における119番入電から医療機関到達所要時間は、34.2分(全国39.5分)、高齢者の搬送率は53.2%(全国59.4%)との報告がありました。

加えて、大阪府医師会「救急の日・救急医療週間行事実施要綱」に基づき、啓発用ウェブサイトを作成し、各所に配布しました。

**◆「此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談」**(相談無料):随時(主に電話相談)

在宅医療、入院に関する情報提供を行いました。

**◆「此花区医師会訪問看護ステーション」**:四貫島 2-18-13・電話 6460-3356/FAX 6460-3358

医師会立の訪問看護ステーション(ケアプランセンター併設)です。看護師、作業療法士、主任ケアマネジャー(看護師資格)が在籍しています。受付時間は9:00～17:00(土日祝・年末年始除く)です。宜しくお願いします。

**◆「大阪府在宅医療普及促事業」への補助金申請**

本事業の目的として、在宅医療に携わる医療従事者等にACP(アドバンス・ケア・プランニング)の理解を促進し、その実践を広く普及させることが挙げられており、今般、本会は、本事業の補助金申請を行いました。これに基づき、多職種連携研修会を開催する予定です。

**② お知らせ** ～手元に置いて下さい！！～

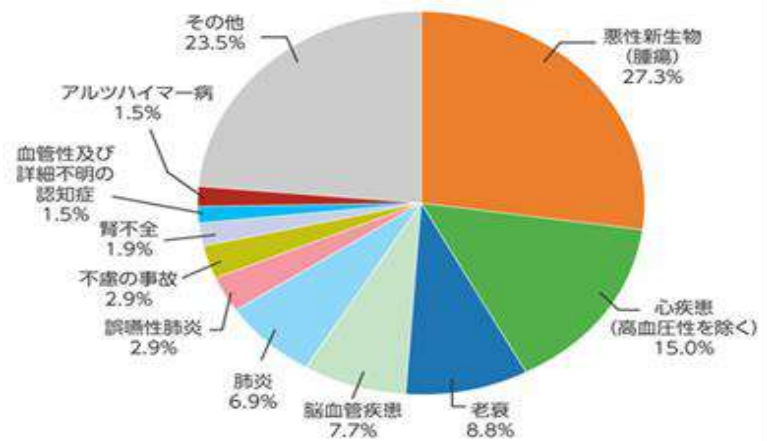
◎此花区内における53医療機関の情報を網羅した**「此花区かかりつけ医マップ」**(A3判両面)の最新版が完成しました。他に、西九条休日急病診療所情報等が掲載されています。

◎**「此花区医師会災害時行動マニュアル Ver. 4」**(A4判6頁)が完成しました。内容としては、発災前の準備行動、災害時の初動、津波浸水深度の状況などが記載されています。

**③ トピックス** ～コロナ禍の終息を祈願しつつ、インフルエンザにも要注意！！～

☆厚生労働省令和元年人口動態統計月報年計の概況における「死因別死亡割合」:  
「内閣広報オンライン」(8月26日)によりますと、生活習慣病とは、がん(悪性新生物)、心

疾患(狭心症や心筋梗塞などの心臓病)、脳血管疾患(脳梗塞やくも膜下出血などの脳の病)といった様々な病気のことを言います。この生活習慣病は、日本人の死因の半数以上を占めています。特に、がんは、30年以上連続で、日本人の死因の第1位となっており、令和元年は27.3%に上ります。



☆**認知症理解啓発映画「ぼけますから、よろしくお願ひします」の後日譚**:1月29日



(水)に此花区民ホールで上映されたドキュメンタリー映画の後日譚が、9月21日(日)の「Mr. サンデー」(関西テレビ)で放送されていました。

認知症を発症したお母さんは、脳梗塞に2回襲われ、昨年6月には寝たきりとなり、今年6月14日(日)に永眠されました。なお、この11月に100歳を迎えるお父さんは少し耳が遠いようですが、現在でも、元気に広島県呉市で一人暮らしをされています。映画

の結末は、「老老介護」を経ての「看取り」のプロセスになってしまいましたが、現在の超高齢社会の一端を改めて見せつけられたようで、胸が痛くなってきました。

☆**介護医療院**:介護療養病床の受け皿となる新しい介護保険法の高齢者関連施設です。特徴は、①生活の場としての機能を兼備、②日常的に長期療養のための医療ケアが必要な重介護者の受入れ可能、③ターミナルケアや看取り対応などが挙げられます。現在、全国では、約510ヶ所32,600床、大阪府内には、8ヶ所524床(東大阪市・枚方市・八尾市・貝塚市・和泉市・堺市・松原市・岸和田市)の介護医療院があります。

☆**令和2年度大阪市インフルエンザ予防接種**:大阪市保健所は、予防接種法に基づき、今般65歳以上の市民に対する予防接種概要を示しました。自己負担なしで、10月1日(木)からの接種開始となっています。併せて、国は、今年約6,300万人分のワクチンを確保したと、特に、高齢者の10月26日(月)までの早期接種を勧奨しています。

④**ご案内** ~コロナ禍の中、色々なことが起こっています!!~

- 大阪府「おおさか精神科救急ダイヤル」:0570-01-5000  
(平日17:00~翌9:00、土日祝・年末年始9:00~翌9:00)
- 大阪府「ひきこもり地域支援センター」:06-6697-2890  
(平日10:00~16:00、土日祝・年末年始除く)
- 消費者庁・国民生活センター「消費者ホットライン」:0120-213-188か188(全国共通)
- 国際交流財団「大阪府外国人情報コーナー」:英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、日本語が可能で、06-6941-2297。但し、月曜日・金曜日(祝日除く)9:00~20:00、火曜日・水曜日・木曜日(祝日除く)9:00~17:30、第2・第4日曜日13:00~17:00